

平成 27 年 度

事 業 報 告 書

公益財団法人 下関勤労福祉振興財団

# 平成 27 年度 事 業 報 告

## I. 評議員会・理事会及び役員・職員について

### 1. 評議員会の開催

回数	日時	場所	審議事項	決議日
第1回 臨時	平成 27 年 4 月 23 日 9 時 57 分より	下関市勤労 福祉会館 クラブ室A	① 議長の選出について ② 理事の辞任による後任者 1 名の 選任について ③ 監事の辞任による後任者 1 名の 選任について	同日
定 時	平成 27 年 5 月 27 日 9 時 58 分より	下関市勤労 福祉会館 第 5 会議室	① 議長の選出について ② 平成 26 年度事業報告(案)並びに 収支決算(案)について ③ 定款の変更について	同日

### 2. 理事会の開催

第 1 回	平成 27 年 4 月 8 日 9 時 07 分より	下関市勤労 福祉会館 娯楽室	① 理事の辞任による後任者 1 名の 推薦について ② 監事の辞任による後任者 1 名の 推薦について ③ 臨時評議員会の開催について	同日
第 2 回	平成 27 年 5 月 11 日 9 時 55 分より	下関市勤労 福祉会館 娯楽室	① 平成 26 年度事業報告(案)並びに 収支決算(案)について ② 定款の変更案について ③ 定時評議員会の開催について	同日
第 3 回	平成 28 年 3 月 28 日 9 時 55 分より	下関市勤労 福祉会館 第 4 会議室	① 平成 28 年度事業計画書(案)、収 支予算書(案)、資金調達及び設 備投資の見込みを記載した書類 (案)について ※報告事項…代表理事及び業務執行 理事の職務執行状況	同日

### 3. 役員及び職員

#### (1) 役員

① 評議員 現在数 3人 平成28年3月31日現在

役名	区分	氏名	所属
評議員	下関市	坂本 康一	下関市副市長
〃	労働団体	吉田 和久	連合山口西部地域協議会議長
〃	外部	原 直美	下関公共職業安定所所長

② 理事現在数 6人 監事現在数 2人

役名	区分	氏名	所属
代表理事	下関市	森本 裕之	下関市産業振興部部長
理事		山本 卓広	下関市産業立地・就業支援課課長
〃	労働団体	藤河 寛紀	連合山口西部地域協議会副議長
〃		山中 守	連合山口西部地域協議会事務局長
〃	外部	篠原 正樹	全労済山口県本部西部支所長
〃	財団	藤田 英次	当財団館長兼業務執行理事
監事	下関市	井上 浩	下関市会計管理者
〃	外部	北濱 英治	㈱日本マネジメント協会 税理士

#### (2) 職員

職名		平成26年4月1日	平成27年4月1日	平成28年3月31日
事務局	館長 (業務執行理事)	1人	1人	1人
	事務局長	館長事務取扱	館長事務取扱	館長事務取扱
	事務局長補佐	1	1	1
	総務係長	事務局長補佐 事務取扱	事務局長補佐 事務取扱	事務局長補佐 事務取扱
	企画管理係長	1	1	1
	企画管理係主任	1	1	1
	企画管理係副主任	0	0	0
	総務係副主任	1	1	1
	職員	2	2	2
	嘱託	3	3	3
	パート	2	2	2
	労働相談員	1	1	1
	合計	13	13	13

## II. 概況及び施設の管理・運営について

### 概 況

下関市勤労福祉会館は、昭和56年9月に開設され34年を経過しました。

この間、交通の要所として発展してきた唐戸地域という立地条件にも恵まれて、勤労者や多くの市民に幅広く利用していただけてまいりました。

本館の利用については、研修会・講演会・自主学习グループやサークル活動と多岐にわたって利用いただく中で、とりわけ勤労者を支援する自主講座など積極的に推進してまいり、利用件数は前年度を上回りましたが、自然猛威・台風や寒波によることや、利用団体の少数化などの事由により減少となりました。

体育館については、スポーツを通じた健康づくりや余暇活動をはじめ、地域住民の交流の場として、市民の方に幅広く活用され、本年度は件数・利用者数とも前年度を上回っています。

労働相談業務は、周知活動を推進するため、広報活動の強化・市報広報紙への掲載やチラシの設置補充にあたった結果、相談件数は、昨年度を上回る件数となり一助となっています。

下関市が指定管理者制度を導入して2期10年目を迎え、熟知したノウハウを大切に、会館の管理運営に努めてまいりました。本年は、3期（平成28～32年度）の指定に係わる要項に基づき申込みを行い、指定管理者の指定をいただきました。

「公益財団法人下関勤労福祉振興財団」として、平成26年4月1日に発足し2年目となりました。引き続き足固めをするため、定款や規則の順守と条例に基づき、職員一同が忠実に業務を遂行することや、勤労者の福祉の増進と教養文化・スポーツの振興に向けた事業を推進してまいりました。

### 1. 受託管理運営業務について

#### (1) 施設の利用状況

##### ① 下関市勤労福祉会館本館

本館の利用実績は、団体件数で6,816件、利用者数は103,974人となり、前年度に対し、利用件数で41件(0.6%)と増加しましたが、利用者数では4,556人(4.2%)の減少となりました。

室別利用状況が表すとおり、大会議室（ホール 件数8.8%減・人数11.8%減、研修室 件数12.4%増・人数14.0%減）で約3,800人の減少、小会議室は、利用団体の少数化から微減となり、総利用者数としては、昨年を下回る結果となっています。

区 分		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
開館日数(日)		346	346	346	347
団体件数(件)		6,369	6,910	6,775	6,816
利用者数(人)		102,007	107,327	108,530	103,974
使用料金(円)		9,996,998	10,723,476	11,055,624	11,065,534
一日の平均	団体件数(件)	18.4	19.9	19.6	19.6
	利用者数(人)	295	310	314	300
	使用料金(円)	28,893	30,993	31,953	31,889

② 下関市勤労福祉会館体育館

体育館の利用実績は、利用件数で2,565件、利用者数は37,892人となり、前年度に対し、団体件数で53件(2.1%)増、利用者数では1,314人(3.6%)の増加となりました。

近年、安定した利用者数を保持しており、12月に新規・筋力トレーニング機器を導入できたことにより、トレーニングルーム利用者も、今後増加が見込まれ、健康志向ブームも相まって、エクササイズ等、若年・中高年層を対象に今年度は昼夜の利用増大に繋がりました。

区 分		平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
開館日数(日)		346	346	346	347
団体件数(件)		2,563	2,393	2,512	2,565
利用者数 (人)	アリーナ	32,653	31,775	30,524	31,137
	トレーニング	6,112	6,213	6,054	6,755
	合計	38,765	37,988	36,578	37,892
使用料金(円)		2,769,700	2,682,500	2,870,950	3,012,150
1日の平均	団体件数(件)	7.4	6.9	7.3	7.4
	利用者数(人)	112	110	106	109
	使用料金(円)	8,005	7,753	8,298	8,681

(2) サービスの向上

① 年中無休の実施

開館日は、特定期間(ゴールデンウィーク、盆、年末年始)を除き、年中無休とした方策を継続実施いたしました。従来の休館日であった月曜日の利用も、活動・交流の場として定着してまいりました。また、自主講座(資格取得講座として行政書士や宅地建物取引士講座など)を夜間に開設するなどして、利用拡大に努めてまいりました。

祝祭日については、稼働率が低調な状況で推移しており、勤労者や市民が参加しやすい休日の催し(フラと生バンド共演)を行うなど、創意工夫して利用を高めてまいりました。

② ホームページの活用

インターネットの平成26年度全国の普及率は82.8%(総務省調べ)になり増加しています。公式サイト(ホームページ)を開設して4年目を迎えました。施設情報(各室の詳細・料金等)や自主事業(労働相談・自主講座)・自主学習グループ等をリアルタイムに紹介し多くの利用者へ情報を提供してまいりました。また労働相談はメールでの受付など相談手段の拡充も図れました。

③ 館内玄関ホールの活用について

会館1階玄関ホールは、自主講座の成果発表の場として、また自主学習グループや近隣自治会住民の文化作品展など、地域に根ざす交流の場として活用しました。

今年度も談話ホールは、勤労者の就労を支援する「ハローワーク情報提供コーナー」や、「自主学習グループ紹介コーナー」を設置しました。

#### ④ 苦情発生時の対応・対策強化

苦情受付（発生）から是正処置にいたる一連の取り組みは、苦情処理規則に基づき対応・対策の強化に努めてまいりました。

苦情は、駐車場のマナー違反のほか軽微な内容が11件発生しましたが、全て利用者のご理解・ご協力により解決しました。

### Ⅲ. 自主事業について

#### 1. 事業推進について

会館施設の管理運営と事業全体の安定を図ることを第一義とし、業務を円滑に推進する組織を目指すため、改正した組織と人員配置・事務分掌は継続し、3年が経過しました。

公益としての役割・任務を踏まえて社会への貢献・事業の透明性を発揮するため、事業の活性化、方向性や計画を実行する機関として設置した会議は、必要の都度職員会議をはじめ、管理者・事業推進（企画・計画）・自主学习グループ支援・労働相談活性会議などを実施してまいりました。

#### 2. 自主講座

自主講座は、就労支援とスキルアップ並びに勤労者のライフサイクルを支援する講座の増設を重点として取り組み、今年度新たに資格講座として行政書士講座、またスキルアップ講座として日本語ボランティア養成講座、その他、整理収納講座、タブレット講座など新設しました。

#### 【就労支援とスキルアップ関係】

##### (1) 行政書士講座〔新規〕

今年度から勤労者の就労支援を目的とした、行政書士講座を新設しました。期間は5月～10月（全42回 受講者13名）で週2回（月・金曜日）夜間に実施いたしました。

受講者の殆んどの方が最後まで受講され、難関である国家試験の合格を目指されました。



##### (2) 宅地建物取引士講座

昨年度に引き続き実施した資格講座で、4月～10月（全48回 受講者11名）で週2回（月・木曜日）夜間に実施いたしました。

実施にあたって専門的な内容である為、企業から派遣された受講者など熱心に受講され、国家試験に挑まれました。



##### (3) ファイナンシャルプランニング技能士検定3級講座

今年度は4月～9月（全20回 受講者8名）で週1回（火曜日）夜間に実施いたしました。

今回受講者は少人数での実施となりましたが、資格試験を目指され、最後まで熱心に受講されました。



- (4) ファイナンシャルプランニング技能士検定2級講座  
今年度は10月～3月（全22回 受講者10名）で週1回（木曜日）夜間に実施いたしました。

内容が3級より専門的になることから受講者の皆さんは大変熱心に受講されました。講座の最終日には模擬試験も実施され、受講者の殆どの方が国家試験を受験されるとのことであります。



- (5) ファイナンシャルプランニング技能士検定3級一日受験対策講座  
国家試験の受験対策として、試験直前対策講座を9月に1日実施いたしました。これについて、受講者5名が挑戦され全員合格との報告を受けました。

- (6) 韓国語講座〈基礎・初級コース〉

自主講座として開設し早や5年目を迎えた今年度は、年間コースとして設定し、基礎・文化コースと初級会話コースの2コースを設定いたしました。

どちらのコースも全48回週1回土曜日の午後（基礎コース 受講者22名、初級コース 16名）で実施しました。

受講者のみなさんは、和気藹々に学習されていました。



- (7) TOEIC（初級）講座

現代社会においては、グローバル化の進展から学校や企業・各団体において英語によるコミュニケーション能力が必修となりつつあります。英語会話能力も重要視されるようになり、資格取得のニーズが高まっていることから、今年度も9月～2月（全15回 受講者7名）で週1回 月曜日の夜間に実施いたしました。



- (8) 日本語ボランティア養成講座〔新規〕

今年度初めて自主講座に組み入れ、日本人が外国人の方へ正しい日本語を伝え話することができるよう、ボランティア貢献・活動者を養成するものです。

10月～11月（全8回 受講者8名）週2回火・木曜日 午前に実施いたしました。



- (9) 実用書道講座〈4講座〉

安定した本講座は、本年度も年間実施とし、全47回 初心者コース11名（毛筆3名、ペン字8名）、継続者コース24名（毛筆16名、ペン字8名）の2コースを、週1回木曜日 午前に実施いたしました。



## 【健康・スポーツ関係】

### (10) プラナーナヨーガ教室

近年の健康志向ブームも相まって平成23年度から実施してきましたが、その人気度も増し安定した内容となっています。

今年度も年間コースとして、(全45回 受講者23名)週1回木曜日午後で2コースに分け実施をいたしました。



### (11) 太極拳教室<2教室>

この教室は、前期と後期に分けて今年度5年目を迎えました。継続者と初心者を含めて、前期(全12回 受講者19名)と後期(全12回 受講者26名)で実施しました。いずれも月2回月曜日の午後に実施いたしました。

アリーナを使用した教室のため、夏期や冬期は厳しい環境下となりましたが、生徒の熱心な参加において充実した教室となりました。



### (12) ふれあい卓球教室<2教室>

この教室は、中高年層を対象に健康・体力の保持増進を図る教室として今年度2年目を迎えました。開催は継続者と初心者を含めて、前期及び後期とも全24回 受講者26名で、毎週木曜日の午後に実施しました。

先生の指導のもと、仲間意識も高まり、上達に熱が入る教室となりました。



## 【文化・趣味関係】

### (13) タブレット講座〔新規〕

最近ではシニア層にもタブレットを所持される方も多くなり、使用方法の指導を望む多数の声がありましたので、そのニーズに応え今年度初めて取り組みをしました。

定員の10名に対して、シニアの多くの方々からご応募をいただきました。

3月17日 木曜日(午前9名 午後11名)に実施いたしました。



### (14) お家まるごと整理・収納講座〔新規〕

今年度始めて取り組みをした講座です。

自分では、なかなか断捨離ができない人を応援する講座で、整理・収納の基本メニューに沿ったプログラムをプロが伝授し、参加者はやる気と実践に心を燃やす講座となり盛会裏に終了いたしました。

期間は、5月～6月(全6回 受講者29名)で、週1回水曜日午前に開催いたしました。





(15) カメラ女子の楽しい写真教室

デジカメや一眼レフカメラを愛用する女性を対象とした教室で、プロの写真家を講師に迎え、昨年度から実施した教室です。回を重ねるごとに上達するさまは、プロの技を真剣に取り入れようと聞き入っており、楽しく笑いのある教室となりました。

期間は、8月～9月（全4回 受講者16名）で週1回 金曜日 午前に実施いたしました。



(16) 一日体験教室〈2教室〉

10月に樹脂粘土で作るパンフラワー教室（受講者10名）を実施し、かわいい苺の作品を作りました。

さらに12月には孟宗竹を利用して、多肉植物を植え込むミニ門松教室（受講者22名）を実施しました。

それぞれに志向を凝らした楽しい教室でありました。



(17) サマーフェスタ〔新規〕

イベント的な試みとして、ハワイアンを生演奏（フラとハワイアンバンド）を企画しました。

当館で活動中のフラダンスグループ（フラロード）と生バンドが共演し、歌・踊りの生の醍醐味が堪能でき、有意義な時間を過ごしていただきました。

7月20日（海の日）の午後に開催し、202名の方々に視聴いただき、その日、NHKの山口ローカルニュースで放送されました。



### 3. 自主学习グループの支援

支援会議を開催し平成26年度に実施したアンケート内容を踏まえて本年度は、アンケートの内容を一部変更し、年間を通して受付を行うことにいたしました。

教室の活動内容や生徒の拡大、成果の発表などマンネリ化しないあり方や、対応が望まれていますので、先生への声掛けなどに努めました。

支援の取り組みとして、1階玄関や談話ホールは、「紹介コーナー」としてご希望に沿う習作展示会や紹介チラシの作成掲示、グループ一覧表の配付など行いました。

また、ホームページにもグループの紹介をいたしました。

そして、発表会(フラダンス)や生徒の拡大としてパンフラワー教室など、支援に取組みました。

1階ロビーに設置した「自主学习グループ  
紹介コーナー」



### 4. 小展示会の実施

自主学习グループへの支援や利用者へのサービス面並びに利用者の習作意欲の向上、地域と一体化した公共施設としての立場から、当館利用者による習作展示及び近隣在住の住民の方々による作品展示会を実施しました。

展 示 団 体	展 示 期 間	展 示 作 品	備 考
シルクロ・デ・ラ・フロール	4 月 1 日 ~ 5 月 1 5 日	*パンフラワー 1 2 点	*会館利用サークルの 作品展示
長府おさげものの会	4 月 9 日 ~ 4 月 1 6 日	*小物類 5 0 点	*会館利用サークルの 作品展示
和 光 会	4 月 1 8 日 ~ 4 月 2 5 日	*書 1 2 点	*会館利用サークルの 作品展示
書道講座受講生	5 月 2 1 日 ~ 7 月 3 日	*毛筆 1 6 点	*財団自主講座である書道講 座受講生の作品を展示
書道講座受講生	7 月 2 1 日 ~ 8 月 2 3 日	*毛筆 1 5 点	*財団自主講座である書道講 座受講生の作品を展示
全日本写真連盟山口県本部	8 月 2 4 日 ~ 8 月 3 1 日	*写真 2 9 点	*会館利用サークルの 作品展示
書道講座受講生	9 月 5 日 ~ 9 月 2 4 日	*毛筆 6 点	*財団自主講座である書道講 座受講生の作品を展示
下関地区労働者福祉協議会 「第 24 回下関地区勤労者文化展」	9 月 2 5 日 ~ 1 0 月 2 日	*油絵 6 点 *写真 1 3 点	*勤労者の団体の作品
シルクロ・デ・ラ・フロール	1 0 月 3 日 ~ 1 0 月 1 5 日	*パンフラワー 2 1 点	*会館利用サークルの 作品展示
第 9 回近隣自治会文化作品展	1 0 月 1 7 日 ~ 1 0 月 2 5 日	*書道 1 1 点 *油絵 2 2 点 *デッサン 2 点	*貴船・幸町・東部第一の 各自治会員による
火 陽 会	1 1 月 1 0 日 ~ 1 1 月 1 7 日	*油 絵 1 7 点	*会館利用サークルの 作品展示
書道講座受講生	1 1 月 1 8 日 ~ 1 1 月 3 0 日	*毛筆 1 6 点	*財団自主講座である書道講 座受講生の作品を展示
さくら会	1 2 月 1 日 ~ 1 2 月 1 5 日	*絵手紙 1 7 点	*会館利用サークルの 作品展示
書道講座受講生	1 月 1 9 日 ~ 2 月 9 日	*毛筆 9 点	*財団自主講座である書道講 座受講生の作品を展示
菜の花会	2 月 1 0 日 ~ 2 月 2 4 日	*水彩画 1 0 点	*会館利用サークルの 作品展示
絵手紙OB会	2 月 2 4 日 ~ 3 月 9 日	*絵手紙 5 1 点	*会館利用サークルの 作品展示
悠々会	3 月 1 1 日 ~ 3 月 2 5 日	*絵手紙 6 1 点	*会館利用サークルの 作品展示
書道講座受講生	3 月 2 5 日 ~ 3 月 3 1 日	*毛筆 1 1 点	*財団自主講座である書道講 座受講生の作品を展示

※休館日を除く

## 5. 労働相談業務

労働相談業務は、専属の相談員を配置して今日まで勤労者の悩み相談に対応してまいりました。

相談件数は次表のとおり、77 件(平成 26 年度 76 件、平成 25 年度 66 件) となり、昨年度を上回りました。

周知活動を推進するため、玄関前の横断幕・市報や広報誌(ほっぷ)への掲載、またチラシを有効に活用するため公共施設や金融機関などへの設置・配布をその都度実施いたしました。



対外活動としては、下関労働基準監督署へ2回(9月・3月)訪問して、近年の取り組み状況や情報交換を行ったことで、労働相談実績や内容の把握と双方の役割などが確認でき、今後定期的な情報交換会の実施・連携に向けた前進が図れました。

### 労働相談件数

(件数=人数)

区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	
平成27年度	面接	7	2	3	1	3	4	1	5	1	2	4	6	39
	電話	3	1	4	3	7	4	1	4	2	4	3	1	37
	メール	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	合計	10	3	7	4	10	9	2	9	3	6	7	7	77
	案件別延件数	21	5	10	4	18	18	3	17	3	13	9	17	138
平成26年度	面接	1	2	2	4	2	3	3	5	2	0	3	1	28
	電話	3	0	1	8	1	3	3	0	7	7	7	3	43
	メール	0	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	2	5
	合計	4	2	3	13	3	7	6	5	10	7	10	6	76
	案件別延件数	9	6	8	24	5	13	11	12	17	16	12	7	140
平成25年度	6	2	6	4	8	2	11	9	5	4	4	5	66	
平成24年度	2	3	2	1	3	2	5	0	7	4	3	4	36	

※メール相談は平成25年度10月1日より

#### 6. 職員の教育および資格取得

会館の利用者に心を配る接し方、日頃の対応を再確認するため、本年度は、職員全員による研修会を実施いたしました。

講師は、河村江里子氏による『接遇対応の基本』についての講話で、練習問題を含めてマナーや心構えなど修得できたことは成果につながりました。今後はあらゆる場面で、「対応するとき大切なこと」肝に銘じ社会に貢献できるよう傾注してまいります。

マイナンバー制度の導入に伴い、その取扱いやコンプライアンスについての実務対策講習会を担当者3名が受講いたしました。

#### 7. 労働講演会

3月15日に下関市、山口県民局、下関地区労働者福祉協議会の主催で開催された「下関地区市民労働福祉講座」を後援しました。

講師は弁護士・白石資朗氏による、『職場の法律問題』としての演題で、105名の参加者がありました。

### IV. 管理委託業務について

(1) 業者再委託による施設・設備の保全管理

保全管理にあたっては、契約業者によるメンテナンスの徹底や職員の日常的管理による整備や是正箇所の発見・即改修により、大きな設備のトラブルもなく今日を迎えました。

① 総合管理業務

本館・体育館の保安警備、清掃、衛生業務については、次のとおり業者に委託しました。

業 務	委 託 業 者	契 約 期 間	内 容
警 備	セコム(株)	平成27年4月1日～ 平成28年3月31日	夜間・休日機械警備 防犯・火災異常警備
清 掃	シャルマン サービス(有)	〃	日常清掃 日々実施 定期清掃 2回/年
一般廃棄物収集処理	(有)関門清掃 センター	〃	収集運搬 2回/週

② 設備保守業務

本館・体育館の設備保守業務については、次のとおり業者に委託しました。

業 務	委 託 業 者	契 約 期 間	内 容
エレベーター	三菱電機ビルテク ノサービス(株)	平成27年4月1日～ 平成28年3月31日	保守巡回点検1回/月 品質点検1回/年
小荷物(配膳)昇降機	リュウテック 昇降機(株)	〃	保守巡回点検隔月1回
構内電話・交換機	扶桑電通(株)	〃	保守巡回点検2回/年
空調機器	和田電機(株)	〃	シーズン・運転中・お等 点検・整備6回/年
自動扉	オーカ装置工業(株)	〃	保守巡回点検 1回/3ヶ月(4回/年)
消防施設・設備	三栄商事(株)	〃	機器点検1回/6ヶ月 総合点検1回/年
貯水槽	シャルマン サービス(有)	〃	清掃及び水質検査 1回/年

(2) 施設及び設備の改善・改修

指定元の市産業振興部産業立地・就業支援課及び関係部署の協力を得て、以下のとおりに改修に取り組みました。

なお、今年度の改修の主なものに、空調設備の一部として、2・3階談話ホールのファンコイルユニット装置の取替えをはじめ、和室の畳表替えなど具体的には次表のとおり改修・補修を実施しました。

築34年以上を経過する本館や体育館の施設・設備は老朽化が進んでおり、来年度も更に、設備の更新や美観を損なう箇所などを重点に改装改修にむけて取り組みます。

利用者から、苦情や利用離脱の原因とならないよう、快適な施設維持に向けた改善を推進してまいります。

### <施設及び設備の改修箇所等>

施行日	工事名	業者等	施行日	工事名	業者等
1 4/14	エレベーター 各部品取替え	三菱ビルテック サービス(株)	14 10/01	空調用冷温水配管 付随補修工事	和田電機(株)
2 4/25	トイレの排水補修	(株)クラシアン	15 10/20	空調用室外機修理	ダイキン工業(株)
3 4/27~28	和室2室の畳表替え	西日本畳(株)	16 11/06	エレベーター 操作基盤更新	三菱ビルテック サービス(株)
4 5/21	ガスメーター更新	山口合同ガス(株)	17 11/09~28	ファンコイル ユニット更新工事	(有)クライム商会
5 5/22	水中排水ポンプ 2基更新	和田電機(株)	18 H28 1/07	厨房ドア錠修理	親和建装(株)
6 5/28	バドミントンネット 調整紐更新	(株)九州体育施設	19 1/18	人感センサー2個 更新	セコム(株)
7 6/12	トレーニング器具 グリップゴム取付	(株)九州体育施設	20 1/23	水道蛇口更新	(株)クラシアン
8 6/15	空調機電磁弁 更新工事	荏原冷熱(株)	21 1/25~3/03	4F男子トイレ 洋式化工事	(株)亀甲工務所
9 6/19	エレベーター 各部品取替え	三菱電機ビルテック サービス(株)	22 2/05	トレーニング器具修理 ダクト設備ドア修理	石川鉄工(有)
10 7/15	バスケットボール ゴールポスト補修	石川鉄工(有)	23 2/22	ホール舞台幕 開閉紐修理	三島商会(株)
11 8/01	トレーニング器具 ベルト更新	有馬	24 2/23	卓球台アングル 修理	石川鉄工(有)
12 9/09	空調用冷温水 ポンプ排水管修理	和田電機(株)	25 3/03	雨水枡補修工事	三立産業(株)
13 9/14	給湯器更新	山口合同ガス(株)	26 3/28	食堂座敷畳替え	下関畳(有)

\*その他、財団職員が約15項目について、補修作業や応急処置を施しました。

### (3) 管理業務・標準の整備と緊急事態対応について

#### ① 規定・標準類等の見直し・制定について

本年度は、防災管理標準・個人情報取扱い標準・苦情取扱い標準・防火管理標準（取扱いマニュアル）について、再度内容の精査を行いました。

#### ② 緊急事態対応の強化・体制の整備

##### ア. 消防防災設備及び体制について

火災・地震時の迅速な対応が行えるよう、委託業者に消防・防災設備等の法定点検を依頼し実施いたしました。

また、自主的な点検・各種防火配置図（消火器・消火栓・誘導灯）など、日常と定期的各点検を行いました。

マニュアルに沿った初期動作が迅速にできるよう訓練を行いました。

#### イ. 下関市指定避難所としての対応

下関市指定避難所として平成 23 年 6 月 1 日指定以降、下関市からの指示伝達による対応を確立しました。本年度は 8 月に台風 15 号が下関（響灘）を通過、避難所として受け入れの指示（下関市）を受け、職員と対応にあたり初の早朝受け入れがありました。避難者に対して安心できるよう接するなど万全な態勢を図りました。

その他、連絡網の徹底や支給品の確認を行うなど、緊急事態の対応も図りました。

#### ③ 訓練活動の推進

秋季・春季火災予防運動および年末年始休館時等における防火予防対策・体制について下記処置訓練のとおり、職員全員に周知徹底を図りました。

また、類似災害は、事故や災害発生の起因を検証し、職員へ徹底した安全意識の高揚を図りました。

#### <緊急・消防訓練>

	実施日時等	実 施 内 容
1	11 月 1 日～ 11 月 8 日	平成 27 年秋季火災予防運動期間（11 月 9 日～15 日）において、火災予防に対する自衛消防隊としての取組の再認識や消火設備の取扱も含め、安全性の高い施設として利用者へ対応することを確認した。
2	12 月 29 日～ 1 月 5 日	年末年始の休館に伴い、会館の防火予防体制についての確立・周知をした。
3	3 月 1 日～ 3 月 7 日	平成 28 年春季火災予防運動期間（3 月 1 日～3 月 7 日）において、火災予防に対する自衛消防隊としての取組の再認識や消火設備の取扱も含め、安全性の高い施設として利用者へ対応することを確認した。

#### (4) 環境管理活動の推進について

環境改善活動については、施設内外の美化活動（4 S 運動）を重点的に推進しました。

- ① 業者委託の清掃については、作業日報で日々の作業内容を把握すると共に委託作業員と連携をとり美化活動を推進しました。
- ② 不要書類等、廃棄と整理を継続実施しました。
- ③ 外部の清掃は、日常的にゴミ・枯葉等清掃を行いました。
- ④ 会館周囲の樹木剪定・除草作業は職員全員で実施しました。

以下、実績統計資料等を添え、平成 27 年度の事業報告といたします。

なお、平成 27 年度事業報告には、事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第 123 条第 2 項に規定する附属明細書は作成しておりません。

平成 28 年 4 月 27 日

公益財団法人下関勤労福祉振興財団

# 付 表

## 1. 団体別利用状況

団体別利用状況については、総団体件数に占める団体別利用率は、労働団体2.1% (2.4)、官公署3.2% (4.8)、一般企業19.1% (19.0)、地域団体20.1% (21.7)、サークル55.5% (52.1)と、今年度も微増減はあるものの定着・固定化の傾向で推移していますが、下関市庁舎の整備や教育センターの開設により官公署関係の利用は、減少しています。そのほか、ここ数年は利用全件数に占めるサークル団体が使用するウエイトが総団体件数の半数近くを占めており、その傾向がさらに顕著になりつつあります。

( )は、平成26年度比率

### 団 体 別 利 用 状 況 統 計

年度 団体別	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度	
	件数	利用者数	件数	利用者数	件数	利用者数	件数	利用者数
労働団体	148	3,324	153	3,253	161	4,102	146	3,125
官公署	365	10,829	426	9,552	325	8,238	217	5,747
一般企業	1,231	30,827	1,204	30,631	1,285	31,146	1,301	30,540
地域団体	1,147	21,284	1,626	29,970	1,470	29,368	1,368	26,195
サークル	3,478	35,743	3,501	33,921	3,534	35,676	3,784	38,367
合 計	6,369	102,007	6,910	107,327	6,775	108,530	6,816	103,974

区分 団体別	1日平均			1日平均			1日平均			1日平均		
	件数	利用者数	1件当り人数	件数	利用者数	1件当り人数	件数	利用者数	1件当り人数	件数	利用者数	1件当り人数
労働団体	0.4	10	22.5	0.4	9	21.3	0.5	12	25.5	0.4	9	21.4
官公署	1.1	31	29.7	1.2	28	22.4	0.9	24	25.3	0.6	17	26.5
一般企業	3.6	89	25.0	3.5	88	25.4	3.7	90	24.2	3.8	88	23.5
地域団体	3.3	62	18.6	4.7	87	18.4	4.3	85	20.0	3.9	75	19.1
サークル	10.0	103	10.3	10.1	98	9.7	10.2	103	10.1	10.9	111	10.1
合 計	18.4	295	16.0	19.9	310	15.5	19.6	314	16.0	19.6	300	15.3

注) 端数調整あり

## 2. 時間帯区分別利用状況

時間帯区分別利用状況については、総団体件数に占める時間帯区分比率は、午前34.2%(35.3)、午後42.1%(42.1)、夜間23.7%(22.6)と変動は少ない中、午前の件数が若干減少に転じたものの、夜間の利用においては微増傾向を示しています。

( )は、平成26年度比率

### 時間帯区分別利用状況統計

年度 時間帯	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度	
	件数	利用者数	件数	利用者数	件数	利用者数	件数	利用者数
午前	2,572	49,301	2,836	57,141	2,921	56,489	2,841	56,660
午後	3,527	60,161	3,551	62,980	3,490	63,073	3,493	62,502
夜間	1,686	22,733	1,969	25,734	1,875	26,606	1,965	23,793
合計	7,785	132,195	8,356	145,855	8,286	146,168	8,299	142,955

注) この表の数値は、件数・利用者数を各時間帯区分で表示しています。

従って、件数・利用者数を重複して加算しています。

区分 時間帯	1日平均			1日平均			1日平均			1日平均		
	件数	利用者数	1件当り人数	件数	利用者数	1件当り人数	件数	利用者数	1件当り人数	件数	利用者数	1件当り人数
午前	7.4	142	19.2	8.2	165	20.1	8.4	163	19.3	8.2	163	19.9
午後	10.2	174	17.1	10.3	182	17.7	10.1	182	18.1	10.1	180	17.9
注) 夜間	5.9	80	13.5	6.9	90	13.1	6.6	93	14.2	6.9	83	12.1
合計	23.5	396	17.0	25.4	437	17.5	25.1	438	17.6	25.2	426	17.2

注) この表の夜間の1日平均の数値は、日曜日及び国民の祝日に関する法律に規定する休日の開館時間は午後5時までであるため、開館日数より除算して算出しています。

除算日数	61日	59日	61日	61日
------	-----	-----	-----	-----



### 3. 室別利用状況

年度 室名	収容 人員	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度	
		件数	利用者数	件数	利用者数	件数	利用者数	件数	利用者数
ホー ル	150	215	17,566	202	15,069	204	16,460	186	14,523
第1会議室	60	426	12,999	392	12,638	370	12,218	357	12,263
第2会議室	12	513	4,093	521	3,833	505	4,372	485	3,949
第3会議室	24	518	5,298	568	6,130	574	5,757	588	5,816
第4会議室	36	318	7,230	336	10,531	340	9,236	344	10,028
第5会議室	24	535	6,448	594	7,638	625	7,868	600	7,468
第6会議室	21	252	2,493	322	3,126	343	3,834	359	3,496
研 修 室	60	371	14,361	412	13,445	363	13,456	408	11,578
クラブ室A	21	582	4,894	620	5,586	576	4,978	573	5,440
クラブ室B	21	485	5,208	559	5,864	617	7,628	574	6,718
和 室(松)	18	364	2,934	344	2,776	271	2,499	273	2,678
和 室(竹)	21	370	3,783	401	3,715	361	3,475	367	3,004
和 室(梅)	9	353	1,894	445	2,267	423	2,093	524	2,662
図 書 室	16	526	4,265	566	4,752	568	4,818	592	5,060
娯 楽 室	42	541	8,541	628	9,957	635	9,838	586	9,291
合 計	535	6,369	102,007	6,910	107,327	6,775	108,530	6,816	103,974

#### 4. 性別利用状況

年度 区分	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
人数	37,147	64,860	38,166	69,161	39,459	69,071	35,899	68,075
男女比率	36.4%	63.6%	35.6%	64.4%	36.4%	63.6%	34.5%	65.5%

#### 5. 曜日別利用状況

年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度	
曜日	時間帯	件数	稼働率	件数	稼働率	件数	稼働率	件数	稼働率
月	午前	331	45.0	366	47.8	366	49.8	377	50.3
	午後	450	61.2	468	61.2	417	56.7	456	60.8
	夜間	183	28.4	222	34.4	163	25.3	264	40.9
火	午前	330	44.9	397	54.0	400	52.3	420	57.1
	午後	549	74.7	515	70.1	510	66.7	505	68.7
	夜間	390	53.1	383	52.1	443	61.5	405	56.3
水	午前	419	57.0	470	63.9	443	60.3	417	54.5
	午後	546	74.3	580	78.9	565	76.9	572	74.8
	夜間	276	38.3	449	62.4	420	58.3	423	58.8
木	午前	449	61.1	415	56.5	472	64.2	478	63.7
	午後	567	77.1	594	80.8	580	78.9	565	75.3
	夜間	383	52.1	417	56.7	371	50.5	374	50.9
金	午前	380	50.7	466	63.4	510	69.4	498	67.8
	午後	519	69.2	514	69.9	559	76.1	516	70.2
	夜間	244	33.2	268	36.5	255	34.7	221	30.1
土	午前	404	55.0	421	56.1	395	53.7	365	49.7
	午後	570	77.6	541	72.1	515	70.1	536	72.9
	夜間	210	29.8	230	32.6	223	31.0	278	38.6
月～土 小計	午前	2,313	52.3	2,535	56.9	2,586	58.2	2,555	57.2
	午後	3,201	72.3	3,212	72.1	3,146	70.9	3,150	70.5
	夜間	1,686	39.4	1,969	46.1	1,875	43.9	1,965	46.0
日	午前	259	33.9	301	41.0	335	44.7	286	38.1
	午後	326	42.6	339	46.1	344	45.9	343	45.7
	夜間	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	午前	2,572	49.6	2,836	54.6	2,921	56.3	2,841	54.6
	午後	3,527	68.0	3,551	68.4	3,490	67.2	3,493	67.1
	夜間	1,686	39.4	1,969	46.1	1,875	43.9	1,965	46.0

注) 日曜日の開館時間は17時まで

6. 下関市勤労福祉会館本館・体育館利用状況統計 … 別紙 1

7. 施設使用料徴収委託業務

(1) 下関市勤労福祉会館

月	摘 要	徴 収 額	申請件数
4	4 ～ 10 月申請分	799,691 円	539 件
5	5 ～ 11 月申請分	791,972	516
6	6 ～ 12 月申請分	925,568	592
7	7 ～ 1 月申請分	1,092,934	586
8	8 ～ 2 月申請分	849,511	432
9	9 ～ 3 月申請分	949,058	540
10	10 ～ 4 月申請分	840,819	565
11	11 ～ 5 月申請分	901,675	526
12	12 ～ 6 月申請分	929,627	484
1	1 ～ 7 月申請分	1,039,155	486
2	2 ～ 8 月申請分	970,883	488
3	3 ～ 9 月申請分	974,641	603
小 計		11,065,534 円	6,357 件

注) 7ヶ月先まで受付

(2) 下関市勤労福祉会館体育館

月	摘 要	徴 収 額	申請件数
4	4 ～ 6 月申請分	243,080 円	217 件
5	5 ～ 7 月申請分	223,260	204
6	6 ～ 8 月申請分	287,540	254
7	7 ～ 9 月申請分	278,020	236
8	8 ～ 10 月申請分	209,750	160
9	9 ～ 11 月申請分	253,450	211
10	10 ～ 12 月申請分	273,110	225
11	11 ～ 1 月申請分	251,070	196
12	12 ～ 2 月申請分	253,130	214
1	1 ～ 3 月申請分	220,340	188
2	2 ～ 4 月申請分	235,820	201
3	3 ～ 5 月申請分	283,580	235
小 計		3,012,150 円	2,541 件

注) 3ヶ月先まで受付

合 計		14,077,684 円	8,898 件
-----	--	--------------	---------

平成27年度 自主講座等実施報告書

No. 1

区分	講座名	内容	講師	期間	日時	会場	回数	定員	受講者数			受講料	経費	
									人数	延人数	1回平均			
就 労 支 援 ・ ス キ ル ア ッ プ	【新規】 行政書士講座		白石 創	5月25日～ 10月30日	毎週月、金曜日 18時30分～ 20時30分	第6会議室	42	12	13	435	10.4	円 (@37,800)	円 講師料 345,720 室使用料 34,860 冷暖房料 4,200 計 384,780	
	宅地建物取引士講座		藤本ひろみ	4月6日～ 10月5日	毎週月、木曜日 18時30分～ 20時00分	研修室	48	20	11	401	8.4	円 (@33,600)	円 講師料 384,000 室使用料 74,880 冷暖房料 8,400 計 467,280	
	ファイナンシャルプランニング 技能士3級講座			4月14日～ 9月1日	毎週火曜日 18時30分～ 20時30分	クラブ室B	20	25	8	130	6.5	円 (@12,000)	円 講師料 160,000 室使用料 18,790 冷暖房料 1,800 計 180,590	
	ファイナンシャルプランニング 技能士2級講座		藤本ひろみ	10月22日～ 3月31日	毎週木曜日 18時30分～ 20時30分	第3会議室	22	15	10	189	8.6	円 (@15,400)	円 講師料 176,000 室使用料 18,260 冷暖房料 4,200 計 198,460	
	FP技能士3級 一日受験対策講座			9月8日	火曜日 18時30分～ 20時30分	クラブ室B	1	6	5	5	5.0	円 (@800)	円 講師料 8,000 室使用料 830 冷暖房料 200 計 9,030	
	ファイナンシャルプランニング技能士2・3級・受験対策講座 計 324													合計 388,080
	韓国語講座	基礎		姜善恵	4月4日～ 3月26日	毎週土曜日 14時30分～ 15時45分	研修室	48	30	22	646	13.5	円 (月@2,400)	円 講師料 336,000 室使用料 64,800 冷暖房料 10,450 計 411,250
	合計 254,000													合計 388,080

区分	内容		講師	期間	日 時	会 場	回 数	定 員	受 講 者 数			受 講 料	経 費
	講座名	初 級							人 数	延 人 数	1 回 平 均		
就 労 支 援 ・ ス キ ル ア ッ プ	韓国語講座	初 級	姜 善 恵	4月4日～ 3月26日	毎週土曜日 16時00分～ 17時15分	研修室	48	20	16	452	9.4	円 (月@2,400) 384,000	講師料 336,000 室使用料 0 冷暖房料 10,450 計 346,450
		合計							1,098			909,600	合計 757,700
	TOEIC講座	初 級	三宅 啓子	9月28日～ 2月8日	毎週月曜日 18時30分～20時	第3会議室	15	15	7	82	5.5	(@16,300) 110,100	講師料 120,000 室使用料 12,450 冷暖房料 2,100 計 134,550
		【新規】 日本語ボランティア 養成講座	當房 詠子	10月20日～ 11月17日	毎週火・木曜日 10時～12時	研修室	8	25	8	49	6.1	(@4,800) 38,400	講師料 64,000 室使用料 8,980 計 72,980
	実用書道講座 (初心者)	毛 筆	田原 桂水	4月2日～ 3月24日	毎週木曜日 10時00分～ 12時00分	第1会議室	47	30	11	351	7.5	(月@2,400) 273,600	講師料 329,000 室使用料 68,620 冷暖房料 12,800 計 410,420
		ペン字											
	実用書道講座 (継続者)	毛 筆	坂田 輝美	4月2日～ 3月24日	毎週木曜日 10時00分～ 12時00分	第1会議室	47	25	24	971	20.7	(月@2,400) 686,400	教材コピ ー 料 251,133 計 251,133
		ペン字											
						書 道 講 座			計	1,322		960,000	合計 661,553
	健康増進	プラーナーヨーガ教室		坂田 輝美	4月9日～ 3月24日	毎週木曜日 13時00分～ 14時30分	松・竹の間 (和室)	45	25	23	728	16.2	(月@2,400) 616,800

区分	講座名	内容	講師	期間	日 時	会場	回数	定員	受講者数			受講料	経 費	
									人数	延人数	1回平均			
教養文化・健康増進	太極拳教室	前期	宋 太慶	4月13日～ 9月28日	第2・4月曜日 14時00分～ 16時00分	体育館 アリーナ	12	30	19	190	15.8	講師料 7,200 計 91,200	84,000円	
		後期		10月5日～ 3月28日	第2・4月曜日 14時00分～ 16時00分	体育館 アリーナ	12	30	26	228	19.0	講師料 7,200 計 91,200	84,000	
		太極拳教室 計 418												
		ふれあい卓球教室	前期	田賀 武彦	4月2日～ 9月24日	毎週木曜日 13時00分～ 15時00分	体育館 アリーナ	24	25	26	482	20.1	講師料 28,800 器具使用料 28,800 計 225,600	168,000
			後期		10月1日～ 3月24日	毎週木曜日 13時00分～ 15時00分	体育館 アリーナ	24	25	26	491	20.5	講師料 28,800 器具使用料 28,800 計 225,600	168,000
		ふれあい卓球教室 計 973												
	【新規】 シニア向け タブレット講座		(株)アイケン	3月17日(木)	10時00分～ 12時00分	研 修 室	1	10	9	9	9.0	①1,600	企画料 2,300 冷暖房料 1,200 計 29,852	26,352
					13時30分～ 15時30分		1	10	11	11	11.0	32,000	29,852	
	【新規】 お家まるごと 整理・収納講座		村田 さつき	5月20日～ 6月24日	毎週水曜日 10時00分～ 12時00分	研 修 室	6	25	29	161	26.8	②2,700	講師料 6,900 冷暖房料 0 計 54,900	48,000
	合計 594,000													
	合計 451,200													

区分	講座名	内容	講師	期間	日 時	会 場	回 数	定 員	受 講 者 数			受 講 料	経 費
									人 数	延 人 数	1 回 平 均		
	カメラ女子の楽しい写真教室	濱田しげのぶ	8月28日～ 9月25日	毎週金曜日 10時00分～ 11時30分	研修室	4	15	16	61	15.3	(@8,000)	講師料 32,000円 室使用料 4,600 冷暖房料 1,200 計 37,800	
	一日体験講習会	高橋 幸江	10月31日	10時00分～ 12時00分	倶楽室	1	15	10	10	10.0	(@600)	講師料 7,000 室使用料 930 計 7,930	
	一日体験講習会	吉田 玲子	12月23日	10時00分～ 11時45分	研修室	1	20	22	22	22.0	(@600)	講師料 7,000 室使用料 1,150 冷暖房料 600 計 8,750	
					一 日 体 験 講 習 会			計	32		19,200	合計 16,680	
	【新規】 サマーフェスタ	・ナプアアイ ランダース ・フラロード	7月20日	13時00分～ 15時20分	ホ ー ル	1	150	202	202	202.0	(@500)	企画料等 83,137 室使用料 5,860 計 88,997	
	自 主 講 座 合 計												
									6,306		4,952,000	4,227,652	

その他	自主学习グループ 作品展示会	12 団体	延 296 日 (休館日を除く)	10頁参照	1階玄関、談 話ホール他	18					無 料
	下関市地区 市民労働福祉講座 (後援)	弁護士 白石資朗	3月15日 (火)	18時00分～ 20時00分	海峽メッセ 大会議室	1	100	105	105	105.0	無 料

平成 27 年 度 施 設 ・ 設 備 保 守 ・ 清 掃 委 託 業 務 管 理 表

No. 1

委託設備・業務	点 検 等 項 目	ス ケ ュ ー ル												備 考
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
エレベーター	① 質検査(1回/年)	12/17												品質検査実施
	②年度計画に基づく部分検査(1回/月)	4/9	5/07	6/30	7/10	8/11	9/24	10/01	11/06	12/17	1/19	2/03	3/03	
構内電話・交換機	①端末設備等基準適合点検(2回/年)	9/10												3/11
	(冷・暖 期 間)				7/1~9/30(暫定冷房期間)							12/1~3/31(暫定暖房期間)		
空 調 機	①シーズイン点検(夏・冬各1回)	5/18 フィルター清掃 5/22 (本体切替作業)												
	②運転期間中点検(夏・冬各1回)	7/06 9/15 1/07												
	③シーズン終了後整備(夏・冬各1回)	11/02 (フィルター清掃) 11/07 (本体切替作業)												
自 動 扉	①定期保守点検(1回/3ヶ月)	5/20 8/20 11/16 2/17												
	①消防器具、誘導灯・標識、(1回/6ヶ月)	4/13 10/19												
防 災 設 備	②屋内消火栓設備 自動火災報知設備 防排煙設備 非常警報器具・設備 粉末消火設備 ハロゲン化物消火設備 避難器具 (1回/6ヶ月) (1回/年)	点検結果 ①ABC 消火器1本容器弁耐圧試験(6/10 上記箇所改修済) ②感知器(熱1箇所・煙2箇所)不動作(6/9 上記箇所改修済)												*機器点検 (1回/6ヶ月)
	②ABC 消火器1本容器弁耐圧試験(11/7 上記箇所改修済) ②感知器(熱1箇所)不動作(11/21 上記箇所改修済) ③避難誘導等の電球切れ(11/7 上記箇所改修済)	点検結果 ①ABC 消火器1本容器弁耐圧試験(11/7 上記箇所改修済) ②感知器(熱1箇所)不動作(11/21 上記箇所改修済) ③避難誘導等の電球切れ(11/7 上記箇所改修済)												
		10/19												*総合点検 (1回/年)



委託設備・業務	点検等項目	スケジュール												備考	
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
防災設備続き	③ 自家発電設備 (1回/6ヶ月) (1回/年) * 地下消火用動力 ポンプ設備含む	4/13						10/19							* 機器点検 (1回/6ヶ月)
								10/19							* 総合点検 (1回/年)
	④ 配線							10/19							* 総合点検 (1回/年)
小荷物専用 昇降機 (厨房配膳用)	本機各部の点検・ 調整・注油等機能保 持	4/21	6/03	8/07			10/09		12/02		2/09				* 隔月1回 (6回/年)
		* 「清掃作業日報」に基づき清掃し、日報に記録を留める													
本館全域 清	① 日常清掃(1回/日)	* 「清掃作業日報」に基づき清掃し、日報に記録を留める													
	② 定期清掃 (2回/年)	* 4月3日～9月20日実施						* 10月30日～3月19日実施					ガラス清掃(4/7 ～3/19 全7日間)		
体育館全域	① 日常清掃(1回/日)	* 「清掃作業日報」に基づき清掃し、日報に記録を留める													
	② 定期清掃 (2回/年)	* 4月29日～8月13日実施													
受水槽	① 定期清掃 (1回/年)	8/13												* 厚生労働省告示 第261号	
	② 水質検査	8/19 (一般細菌、大腸菌等12項目の検査実施)													
高架水槽	① 定期清掃 (1回/年)	8/13												* 厚生労働省告示 第261号	
	③ 水質検査	8/19 (一般細菌、大腸菌等12項目の検査実施)													

注) 8月19日水質検査試料を採取し専門機関(中国水工(株))で分析(厚生労働省告示第261号に基づく)。分析の結果12項目については水質基準を満たしている。